

令和2年度 事業報告

社会福祉法人おひさまと月の里

【社会福祉事業】

令和2年度は、4月1日（水）に入所式を行い、ひよこ組（0歳児）10名、はな組（1歳児）18名、にじ組（2歳児）18名、そら組（3歳児）18名、ほし組（4歳児）16名、つき組（5歳児）18名の合計98名の子ども達を迎え保育事業が始まりました。

令和2年度の入所式は新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小し各クラスで放送を使用しての入所式にしました。市からは3月末に自衛隊員が陽性の診断が出たため、当保育所にも多賀城駐屯地に勤務している自衛官の保護者がいるかの確認依頼がありました。幸い、多賀城駐屯地に勤務している保護者の方はいなかったため、いない旨を市へ報告しました。その際、更に万全の体制で入所式を行うよう要請があったため、入所式には保護者1名のみでの参加とさせて頂きました。保護者会総会も事前に文書で議事について配布し了解を得て、マイクを通しての会議にして頂きました。そして、例年行っていた行事の殆ども中止とし、子ども達や職員の安全を最優先と致しました。

新園舎の建築工事は7月に一般競争入札により施工業者が決まり、8月7日に工事の安全祈願を行い着工しました。送迎用の駐車場と園庭は、市民農園の土地を借用し使用しています。

運動会は近隣のせいがん幼稚園の園庭を借り、保護者の人数を制限させて頂き、感染症対策の検温、マスク着用、手指消毒の徹底をしたうえで、今まで通りの楽しい運動会を実行しました。

11月のおゆうぎ会も以上児（3歳児、4歳児、5歳児）のみでの参加とし、各クラス時間差で入れ替え制で行いました。

12月にはコロナ対策を万全にして、もちつき大会もしましたが、つき組（5歳児）だけのもちつきにして、他のクラスの子ども達は交代で離れたところからの見学にしました。

令和3年3月6日（土）に5歳児（つき組）の修了式を行いました。修了児のみ、保護者は2名までとし、縮小した修了式となりましたが、19名の修了児はあかね保育所での遊びを通しての学びを思い出しながら、たくさんの喜びと共に小学校への期待を持ちつつ修了式に参加しました。

今後も地域の交流を大切にして、「遊び」を通しての学びを中心に職員一同、子ども一人ひとりの思いをしっかりと受けとめて保育活動をして参ります。